

第2回 SBRT 治療計画講習会参加報告

岩手県立胆沢病院 石田幸治

この度は、SBRT 治療計画実習講習会のほうに参加させて頂きまして大変ありがとうございました。講師の皆様の御尽力により、大変有意義な講習会でした。また、配布された資料のほうも治療計画の作成方法のみならず、SBRT に関する論文の紹介及び OAR をコントロールする際のアトラスの提示、4DCT や 4DCT 意外の CT を用いて得られた画像の利用方法等、詳細に述べられたものであり、非常に実臨床に添った貴重なものでした。

実習のほうなのですが、1人1台の ECLIPS が割り当てられ、処方線量の違いによるもの、照射方法の違いによるもの、JCOG1408 と同一条件で作成等、異なる症例を用いて作成した Plan の評価を行いました。経験不足の私は、線量制約と PTV 内の均一性を中々満たせず、かなり苦戦を強いられました。講師の先生方のご親切な指導により、ビームの配置のコツや、ノンコプラナーにする際の寝台角度の配置のコツまた、リーフマージンの設定に置く注意する点など詳細に教えて頂きました。ご指導の甲斐ありまして、私でも与えられた課題を一通りやり遂げる事が出来ました。

実習中計画の作成だけでなく、SBRT を行う上で注意するところ、特に呼吸性移動対策、その中でも、体内マーカー使用時の注意点や呼吸抑制方法の違いによる治療成績や腫瘍の位置変動について詳細な講義がありました。講習会を通して、実習だけでなく非常に多くの実務を行う上で重要な講義があり、非常に多くの事を学ぶ事が出来ました。また参加した皆様は、診療放射線技師、医学物理士、放射線治療医の方々が参加されており、昼食を食べながら講習会に参加する中で交流を持つ事が出来、非常に有意義でした。このような講習会に参加させて頂きまして大変ありがとうございました。